

## 平成26年度 北海道文化賞受賞者



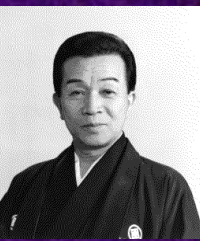
岡田 淳子(札幌市居住)

考古学、文化人類学の立場から、北太平洋沿岸地域の先史・先住民文化について研究に取り組み、本道における北方文化研究の推進、発展に貢献。



尾高 忠明(東京都居住)

国内外で広く音楽活動が続ける中、長年にわたり札幌交響楽団を率いて、道内公演及び青少年のための演奏会に数多く出演するなど、本道の音楽文化の推進・発展に貢献。



佐々木 基晴(函館市居住)

幼少期から民謡を唄い、昭和30年頃より道内、特に道南地域に伝わる民謡を発掘し、全国的に紹介するとともに、道南口説節の全国大会を立ち上げるなど北海道民謡の普及活動に貢献。

## 平成26年度 北海道文化奨励賞受賞者



岡田 敦(東京都居住)

新進気鋭の写真家であり、木村伊兵衛写真賞を道内出身者で初めて受賞するなど、その活動は国内外を問わず多くのメディアで取り上げられ、高く評価。



高橋 義雄(釧路市居住)

長年にわたり能舞台の出演に道内外を奔走し、能楽を披露するとともに、次代を担う青少年向けのアウトリーチ活動や市民向けの体験事業を実施するなど古典芸能の振興に貢献。



艾沢 詳子(札幌市居住)

目に見えない気配や生命感を象徴するような重厚な版画で国際的に活躍。近年、発表した立体的なオブジェを用いたインスタレーション作品では、高い評価を受けるなど、本道の美術界の発展に貢献。